

職員会議（１月１１日（火）） 校長より

※“ありがとう”と言える・言ってもらえる生徒を育てていきましょう！

※どう３学期を始めるのか？どう今年度をまとめ、どう新年度を始めるのか？

※令和４年の計画・準備。いわき湯本高校開校準備のラストスパート。

※３年生は社会人０．５年生！（遠野高校最後の卒業生！）

２年生はいわき湯本２．５年生！１年生はいわき湯本１．５年生！（いわき湯本１・２期生！）

※感染症対策と教育活動の両立（感染症対策を講じながら教育活動を保障することが基本線）→悲観的に準備し、楽観的に実行する！（「リスクマネジメント」）

※第７次福島県総合教育計画（令和４年度～令和１２年度）

・・・「ふくしまならではの教育」「学びの変革」など

※福島県総合計画（令和４年度～令和１２年度）

・・・基本目標「やさしさ、すこやかさ、おいしさあふれるふくしまを共に創り、つなぐ」

１ 終わりよければ、すべてよし！

※遠野ならではの教育を継承する（続ける・残す・伝える・広げる）ためのアクションを！

<学校としての基本的な考え方>

○７４年の歴史を閉じる遠野高校の思いをしっかりと引き継ぎながら、統合校として新たに発足するいわき湯本高校へ「つなぐ・つなげる」（湯本高校としっかり連携しながら）

○同窓会の思いを重く受け止め、ＰＴＡ・部活動後援会としっかり連携しながら、学校あげて取り組む

<閉校に当たっての取り組み（感染症対策を講じながら）>

○最後の卒業式

・同窓会入会式 ２月２８日（月）

・卒業式 ３月 １日（火）

○式典等（同窓会、ＰＴＡ・部活動後援会との連携）

・閉校式・お別れ会 ３月１８日（金）

・閉校記念誌、閉校記念碑

2 始めよければ、すべてよし！

<いわき湯本高校開校に向けて>

- 本校において、各部・学年・教科などで、統合校の教育活動を展開していく上での課題を整理し、その対応案をまとめる（１２月）
- 両校（統合校開校に係る各係や、各部・学年・教科など（主任・担当レベルで、教頭を窓口に））において検討・調整（１２月～１月）
- １月または２月に開催予定の合同職員会議（高校入試の進め方含む）で確認
- 開校式は？入学式は？ＰＴＡは？部活動後援会は？同窓会は？

<いわき湯本高校遠野校舎>

- 校務分掌などの見直し（学校規模縮小）・・・限定保障の論理（何ができるかを確定し、いつまでにどういう方法で、どのように条件を整えて実行に移すか）
- 遠野校舎関係の内規等の原案をまとめ（１月）、湯本高校と調整し（２月上・中旬）、仕上げる（２月下旬）
- 学校行事、校務分掌の見直しなど
- これまでの資料の確認（破棄？保存？）を！

3 最後の最後まで、頑張れ・粘れ、３年生！

- 最後の最後まで、３年生の希望進路（就職・進学）実現に向けて学校全体で指導・支援！
- 試験結果が出てからの事後指導もていねいに！変化を見逃さない、声かけ目配り・気配りなど！
- 自動車学校入校。無免許運転ダメなど、注意喚起！
- 進路に係るミスの未然防止（複数による点検、思い込みやうっかりはダメ）
- 会計報告など漏れなく

4 学力向上・進路実現

- 学びの変革（ＩＣＴの活用）、新学習指導要領（特に、学習評価）
→特に、一人一台端末環境整備、観点別評価については、“浦島太郎”にならないように！
- 進級・卒業に向けた学習・生活指導・支援については、早めに動く！
- 育成する資質・能力の評価指標（ルーブリック）、「遠野高校授業スタンダード」、キャリアパスポート等を活用し、「主体的・対話的で深い学び」を推進し、学力向上（基礎・基本の徹底）を図り、進路実現につなげましょう！
- 朝の読書、ドリル学習、Ｔ－Ｐ a l クラブ（グループソーシャルスキルトレーニング）、遠野和紙保存プロジェクト（地域課題探究学習） 等々

5 生徒観察、教育相談、心のケア

○みんなでSOS（生徒から、先生から）をキャッチ・情報共有（変化に気づく・見逃さない、声かけ、悩みを抱え込まない）

→本日、校内研修会

○特別支援教育コーディネーターと連携しながら、SC、SSWなどにつながる・つなげる

○部活動や生徒会活動などを生徒の成長につなげる！

6 学校の在り方の変革

○水曜日はノー残業デー、金曜日はリフレッシュデー・・・解錠・施錠時間の設定を意識しましょう！（限られた時間の中で、優先順位を考えながら！）

○仕事も大事ですが、どう人生・生活を味わうかも大事！（生徒も大切ですが、先生自身も大切！ワークライフバランスの視点を持って！）

7 リスクマネジメント

○朝夕の運転注意（凍結、暗い道）

○不祥事防止研修（交通事故、セクハラ）や「信頼される学校づくりを職場の力で」

○高校入試事務処理体制（ミスないように）

○自転車保険、スマホの適切な利用

○第6波・・・3学期スタートに当たり、基本的な感染症対策の徹底と家庭との連携（本日、一斉メール送信）

○定期考査等答案用紙の紛失防止！

○勤怠システム、留守番電話